



第28回アレキサンダー研究会例会
(患者さんのために何ができるのかを考えよう)

10月30日 14:00~ (グレーディング)

10月31日 17:00~ (研究会、懇親会)

11月01日 8:40~16:30(研究会)

テーマ:「長期に安定する歯列&咬合を得るために」

—広い視野から長期安定のためのポイントを学び直す—

アレキサンダー研究会30周年に向けて、

今年&来年と2年間<長期安定性>について各分野の先生方と議論することになりました。

プログラム

前半: 講演4題 後半のシンポジウムの内容にマッチした各方面の先生方のお考えをお聞きして長期安定性に対するポイントを論じる

後半: シンポジウム 長期安定症例から見える安定した要因や不安定症例の原因などに対する議論から長期安定症例のポイントを全員で考え、患者さんに生かせるノウハウやコンセプトを各自持ち帰る。

Begin with Stability in Mind.

10月30日(火)

13:00 受付開始

14:00- 21:00頃 アレキサンダー先生によるグレーディング (診断予約をお取りください。)

症例の術者同席のもとで行います。先生の体調に合わせて2時間ごとに休憩をはさみ、診断はA先生の体調に合わせて20時頃までを予定しています。 (担当: 友近先生) (通訳は会員有志)

Go, Fight, Win!!

10月31日(水)

17:00 受付

17:25 - 17:30 研究会例会 開会挨拶

17:30 - 18:45 特別講演 東京歯科大学 歯科矯正学講座 准教授 茂木 悦子先生

「長期経過例からフィードバックされる矯正治療への留意点」 (座長: 柴田先生)

Learning is fun!!

19:00 - 21:00 懇親会 (進行: 村松先生&サポートメンバー)

若い先生方とアレキサンダー先生を始めD A T T A会の先生方(日本の矯正歯科界でも有名な先生方ばかり)をつなぐ恒例の懇親会で、日頃お話しする機会のない先生方と気軽にお知り合いになり、いろいろなお話しで盛り上がりましょう!

21:00 - 24:00 症例見学&相談会 (同時に懇親を図るためにも、フリートークタイムと致します。)

(担当: 友近先生)

D A T T A会の先生方はぜひ症例相談にのっていただければ幸いです。会場に多くの会員皆様を誘導して、見学だけでなく気軽にいろいろな相談ができるような雰囲気の中で、症例や臨床について語り明かしましょう。日頃気になるあの先生にぜひ聞いてみたいことなど、どしどし質問してみてください。

Effort Equals results.



第28回アレキサンダー研究会例会
(患者さんのために何ができるのかを考えよう)

10月30日 14:00~ (グレーディング)

10月31日 17:00~ (研究会、懇親会)

11月01日 8:40~16:30(研究会)

11月1日(木)

8:40 - 9:00 会員発表 松本歯科大学 歯科矯正学講座 堂東 正輔先生

「口唇閉鎖力、舌圧と顎顔面形態の関連性について」 (座長：高橋先生)

9:00 - 9:10 質疑応答 10分

Functional occlusion and Stability

9:10 - 10:10 特別講演 東北大学大学院歯学研究科 大学院非常勤講師 佐藤 亨至先生

「長期安定性に必要な成長管理」 (座長：今村先生)

10:10 - 10:20 質疑応答 10分

Growth control and Stability

10:20 - 10:30 休憩・コーヒーブレイク

10:30 - 11:30 特別講演 日本大学歯学部口腔外科学教室第一講座特任教授 外木 守雄

「呼吸を始めとする生理機能の安定性が歯列矯正の是非を決める。

睡眠医療の現場から矯正歯科に期待すること」 (座長：鮎瀬先生)

11:30 - 11:40 質疑応答 10分

Breath (and sleep) function and Stability

11:40 - 12:00 集合写真撮影(会員)

12:00 - 13:00 総会・昼食

13:00 - 15:50 シンポジウム「長期安定症例から考えること」(座長：神谷先生、立花先生)

このシンポジウムでは、診断時から治療中、動的治療終了後の各ステージにおいて常に長期安定のために配慮することをディスカッションの中で整理していただくことを目的とします。

- 長期安定とは？(定義づけ)
- 長期安定を左右する要因について整理してみよう。
- 長期安定が困難な症例とその対策等。

※休憩・コーヒーブレイクを適宜はさみながら

There are No Little Things.

15:50 - 16:30 グレーディング症例のシール授与と総評……Dr. Wick Alexander

閉会